

市民大学 OB 会『結の会』 自主活動から地域還元へ

平成 21 年市民大学 新潟学コース 町の楽しみ魅力をライブで学ぼう。

講座発案者・コーディネーター 田中雅史

前期ゼミ（座学編）

新潟の魅力／食・花・歴史・景観・文化を様々な視点から楽しむ

1 講座 2 人の講師×9 回+1 名=19 名の講師陣

（山崎光子事務局の終了レポートに講師手配折衝。・予算など、苦勞が見える）

後期ゼミ（実践編）

町の魅力を現地で学び、討論会を実施する。

初回ガイダンス 懇親会（ゼミ長・コンパ長）

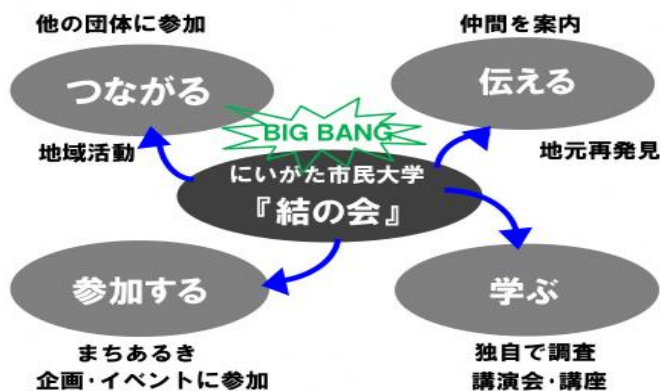
2 回現地講座と討論会を 2 回 懇親会

終了懇親会

仲間たちとの繋がりを継続したい。自分たちで新潟の魅力を再発見・再評価したい
（会の立ち上げには山崎光子事務局の伏線があった。）

平成 22 年 6 月『結の会』スタート

最初に会の目的、趣旨を話し合ったが、各自で企画をたて実施をすることになった。



市民大学で学ぶ楽しみを共有した仲間が結の会を立ち上げた。特別な活動目的を限定せず各自で企画を立て実地、することからスタートした。活動が結の会向けから外向けに広がった。→（地域還元）

『結の会』活動 → 地域貢献

町歩き	沢海 新津 村上 高田 寺町 松浜 信濃川河口 萬代橋 東京
蔵元見学・温泉	麒麟山 菊水 日本盛り 吉の川 温泉/麒麟山温泉 新津花水
企画参加	水土アート(小須戸) 水土バスガイド ござれや花火
(自主企画	町なか結婚式 自転車会(サイクルマップ作製)
他企画参加)	演劇と CM 出演活動 新潟シティガイド 6 名の応募

団体発足	みるみる沢海 新津観光ガイド 新潟イザベラバード研究会
写真展	田中屋ギャラリーでの写真展 にいつ町なか古写真展
講演会	秋葉区公民館（秋葉区の学び）
地域貢献	学校活動のお手伝い 地域の町歩き企画・参加 冊子 地域マップの作成 写真展 講演会
結の会の継続	規制を作らない（垣根を低く，最少のルールで） 参加不参加・参加者を限定しない。 活動方法に制限がない（テーマ・方法） メンバーの発言発表を否定しない。 フラットな関係の維持をしてきた。 討論会→近況スピーチ→信頼性の維持



学ぶ楽しみの共有
メンバーから刺激受けて 自主
な活動が行われた。
活動を地域で行うよう
になり広がっていった。
地域活動への参加が
活発になった。

今後の課題

- 企画が大型化 他組織との連帯、キャパに問題
- 新潟イザベラバード研究会
- 講演会 新潟から地元へ（新潟秋葉区の学び4日間講座）
東区劇団 座・未来
- 盛況で観客数の制限 → アナウンスだけ
メンバーの考え方の変化

対応策⇒今年、総会で予定企画を持ち寄る

わが愛すべきまち新潟に楽しさと魅力を与えてく
れているからってどんな人達？そんな素朴な疑問から本講座が生まれました。
そしてその方々に出会い、お話しを聞き学ぶ講座でした。

加えて受講生との出会いがこれまた素晴らしかった！この方々こそが、実
はまちの楽しみ・魅力を作っているのではないか。そんな気がした次第です。

ひと一人の存在とでき得ることは微々たる物でしょう。たった一人日々の
活動・考えは地味でも、より多くの人々の思いが集まりやがて大きな「うね
り」となって結果的にまちの楽しみ・魅力を作っている。これが本講座で得
た確信です。

事務局 山崎光子

二人の講師（前期講師総勢 19人）をお招きするのは 15 期続いた市
民大学でも初めてのことでした。

多くの講師からご指導いただくことで学びが広がり、また、複数の講師による講義の中
で新しい輝きが紡ぎ出される瞬間を体験された皆様は、そのコラボレーションを楽しまれ
心地よく学びとられたことと思います。

しかし、事務局は通常の倍以上の講師との打合せや事務処理、また、思いもかけない状
況もありと、ある意味綱渡り的な感覚を味わうことにもなりました。振り返ればよい経験
をさせていただいたと思っております。

そして講師に勝るとも劣らない、新潟大好きな素晴らしい受講者の皆様と共に過ごすこと
ができましたことに、心から感謝しております。

そしてなによりも、講座の提案者であり、コーディネーターをしていただきました田中
委員のご尽力なくして、この講座は成立いたしませんでした。

